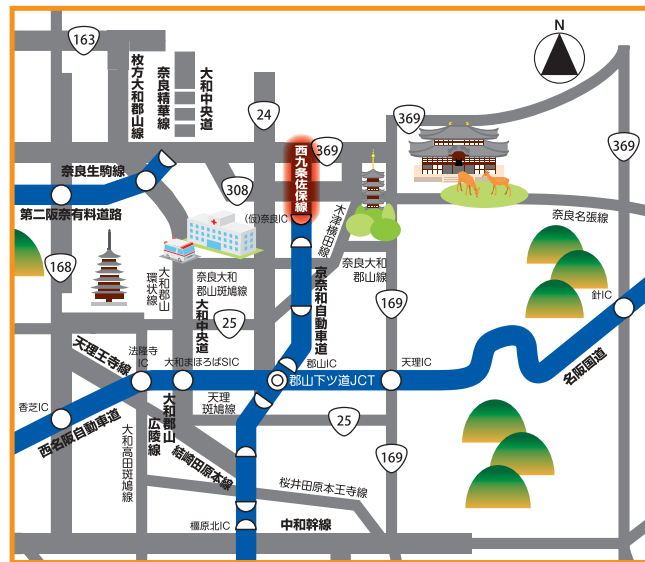


県内道路における西九条佐保線の位置付け

奈良県では、道路整備を総合的かつ計画的に進めるため、「奈良県道路整備に関する条例」に基づき「奈良県道路整備基本計画」を策定し、この中で県土の骨格を形成すべき特に重要な路線として「骨格幹線道路ネットワーク」を定めています。西九条佐保線も「骨格幹線道路ネットワーク」に含まれており、重点的に整備を進める予定です。

【骨格幹線道路ネットワーク】



▲大和平野北部(拡大)



▲奈良県全域

凡例	
高規格幹線道路・有料道路	■
4車線以上	■
2車線	■

※各路線については、事業中箇所を整備進捗を見込んだ概ね10年後の姿を表記。
※県以外が事業主体となる路線のうち、事業方針が明らかにされていない区間については、点線で表記。

●●●●● 事業の進め方 ●●●●●

1. 事業説明会

地元や土地・建物の権利者の皆様にご理解とご協力を得るため、道路構造や事業の進め方等を説明・協議します。

2. 土地の調査・立会

事業に必要な土地の範囲を確認するため、立会をお願いします。

3. 用地買収

補償調査や土地の鑑定を行い、協議・契約します。

4. 文化財調査

一定の用地が取得できれば、埋蔵文化財の発掘調査をします。

5. 工事説明

工事の進め方、安全対策について説明します。

6. 工事実施

関係法令を遵守し、工事を行います。

7. 供用開始

工事が完了すれば通行を開始します。

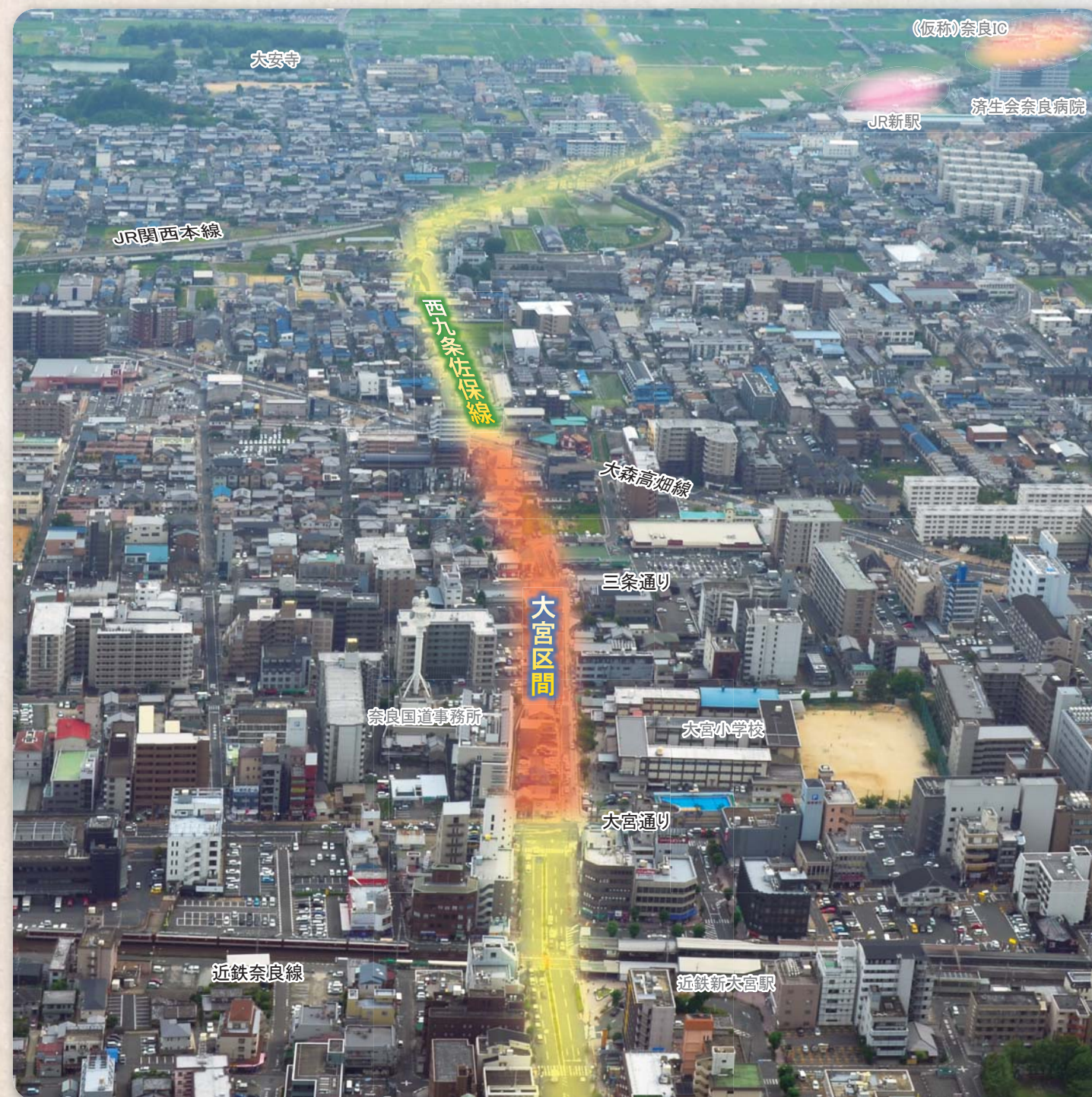
8. 維持管理

快適な走行を確保するため、道路の清掃など、適切に維持管理します。

都市計画道路

西九条佐保線

大宮区間(大宮通り～(都)大森高畑線)



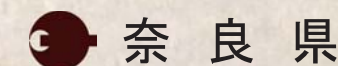
奈良市法華寺町方面から南側を望む

奈良県幹線街路整備事務所

〒630-8113 奈良市法蓮町757(奈良県奈良総合庁舎4階)

【TEL】0742-20-4591(代表) 【FAX】0742-27-7112

【HP】 <http://www.pref.nara.jp/33848.htm>



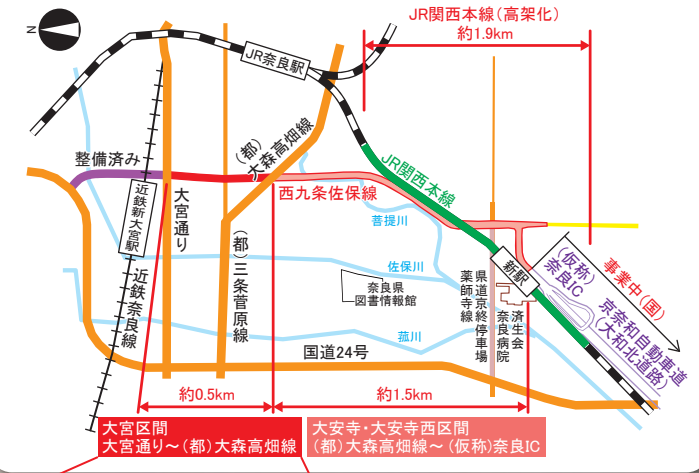
都市計画道路 西九条佐保線

■概要

西九条佐保線は、奈良市中心市街地へのアクセス道路として、国が事業中の京奈和自動車道(大和北道路)と調整しながら県により整備を進めています。4車線(片側2車線)の道路に整備することで、自動車交通の円滑化や都市防災機能の向上を図ります。

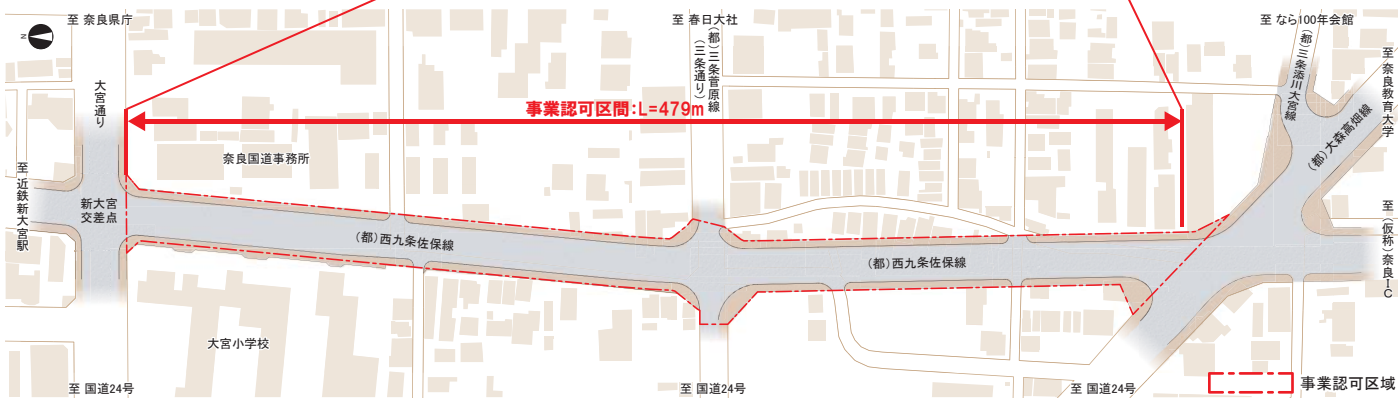
西九条佐保線の大宮区間は、大宮通りから(都)大森高畑線までの南北約500m区間であり、現在、地元協議、土地の調査・立会、用地買収等を行っています。

■位置図



■大宮区間(大宮通り～(都)大森高畑線)

●計画図



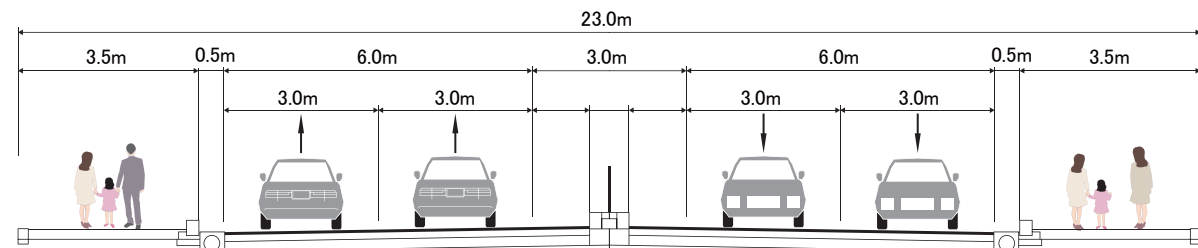
●事業概要

延長:L=479m

標準幅員:W=23m

車線数:4車線(片側2車線)

●標準断面



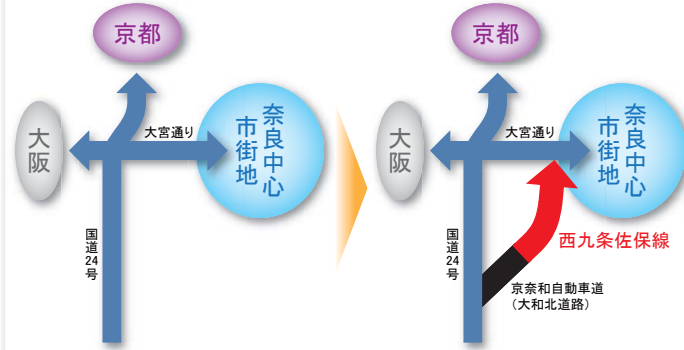
●完成イメージ



■整備効果

●奈良市中心市街地へのアクセス性の向上

現在、県北部の自動車交通の流れは、主に国道24号に集中し、渋滞が発生しています。京奈和自動車道と西九条佐保線の整備により、自動車交通が分散し、国道24号の渋滞が解消するとともに奈良市中心市街地へのアクセスが便利になります。



●地域内の交通の流れが円滑化

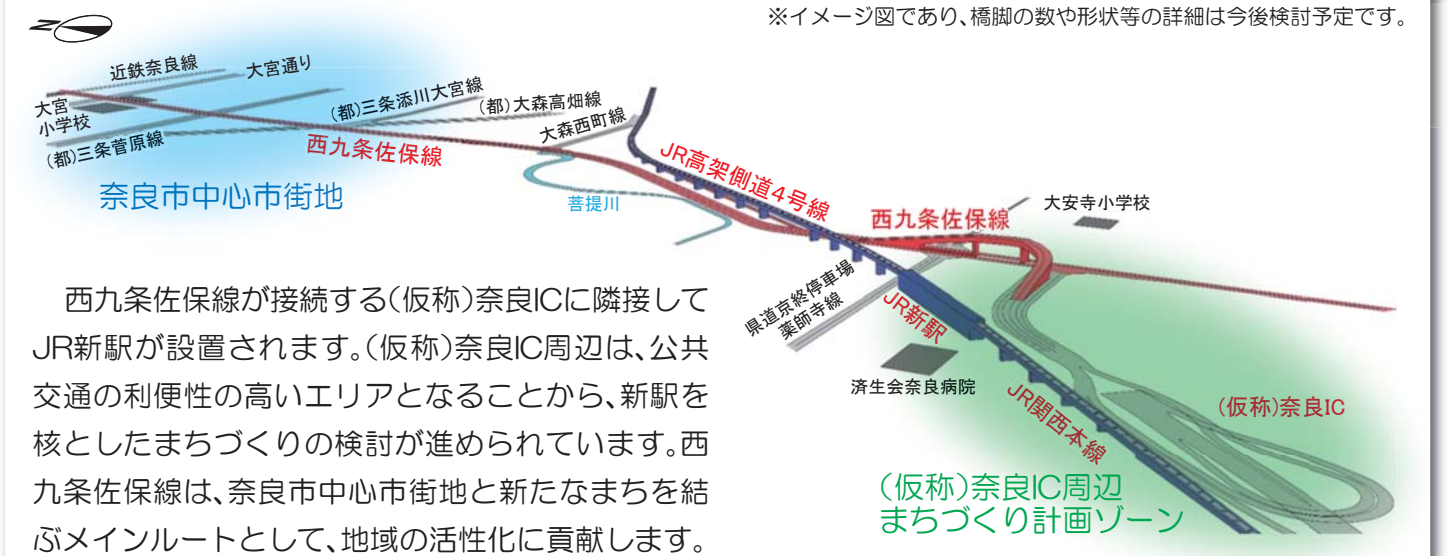
幹線道路の渋滞により生活道路に通過交通が流入しています。西九条佐保線の整備により、通過交通が西九条佐保線に転換し、生活道路の安全性が向上するほか、沿道地域の交通の流れも円滑になります。



国道24号の渋滞状況

通過交通の生活道路への流入状況

●地域の活性化に貢献

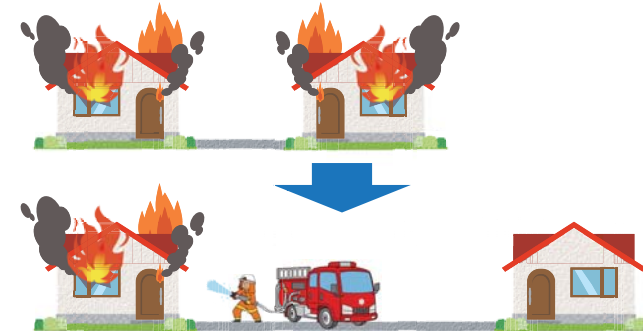


※イメージ図であり、橋脚の数や形状等の詳細は今後検討予定です。

西九条佐保線が接続する(仮称)奈良ICに隣接してJR新駅が設置されます。(仮称)奈良IC周辺は、公共交通の利便性の高いエリアとなることから、新駅を核としたまちづくりの検討が進められています。西九条佐保線は、奈良市中心市街地と新たなまちを結びメインルートとして、地域の活性化に貢献します。

●沿道地域の都市防災機能が向上

災害発生時において、避難や救援活動のための通路となります。また、密集市街地においては、火災拡大の遅延や防止に役立ちます。



●自転車や歩行者の交通安全が向上

車道の外側に自転車歩行者道を設けることにより、自転車や歩行者が安全に通行できるようになります。

